

営農トレンド

「営農」に関わるトレンドを
営農アドバイザーや担当者がご紹介

ファーマーズマーケット・ 直売所・産直市 出荷会員募集のご案内

当JAファーマーズマーケットほか直売所などでは、店舗ごとに出荷会員を募集しています。丹精込めて作った農産物をぜひ出荷しませんか？

■出荷対象者

当JA組合員(新規加入可)

■出荷できる商品

会員が自ら生産・製造した農産物・加工品など
※他から買い取ったものや、仕入れたものは出荷
できません。

※農産物の販売にあたり、農業使用などの生産履
歴を記入していただきます。

※加工品を出荷される場合、保健所の営業許可
証の写しをご提出ください。

興味を持たれた方は、
お住まいの地区のファ
ーマーズマーケット、または
各営農経済センターへお
気軽にお問い合わせくだ
さい。

各ファーマーズ
マーケットは
こちら



TOPICS1 出荷会員の募集



朝採りの新鮮野菜や手作りの加工品、花・苗もの、
総菜など、生産者自慢の逸品が並ぶ

環境負荷軽減に向けた

「J-クレジット制度」のご紹介

今回は、農林水産省が進めるカーボンのクレジット(温室効果ガスの削減効果をクレジットとして売買できる仕組み)の拡大に向けた「J-クレジット制度」についてご紹介します。

■J-クレジット制度とは

省エネルギー・再生可能エネルギー設備の導入や適切な森林管理などにより削減・吸収された温室効果ガスの量を「クレジット」として国が認証・運営する制度です。脱炭素化をめぐる課題解決に向け、温室効果ガスの排出削減効果を買取ることができる仕組みです。

「J-クレジット」創出者(中小企業、農業者、森林所有者、地方自治体など)は、省エネ設備の導入などによるランニングコストの低減や、企業などに「J-クレジット」を売却することで売却益を得て、投資費用の回収やさらなる省エネ投資に活用できます。

「J-クレジット」購入者(大企業、中小企業、地方自治体など)のメリットは、自社努力だけではCO₂の削減ができない分を「クレジット」の購入によってオフセット(埋め合わせ)することが可能になり、省エネ活動を後押しすることで環境貢献企業としてのPR効果などにもつながります。

■水稲栽培での取り組み方法

農林水産省が、みどりの食料システム戦略に基づき、「J-クレジット制度」を活用した温室効果

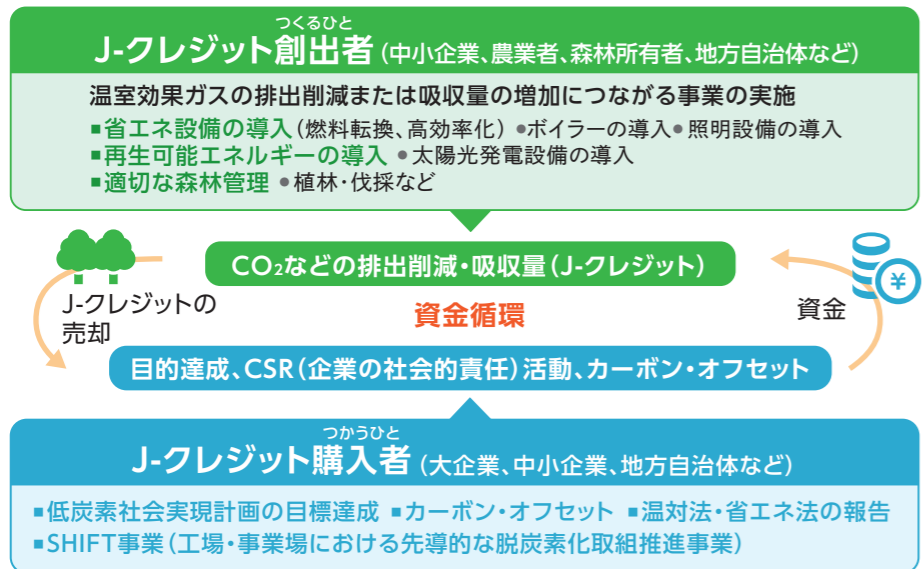
ガス削減の取り組みに「水稲栽培における中干し期間の延長」があります。

水田では灌水によって地中のメタン菌が活性化し、メタンガスが発生します。水田から水を抜くことでガスの発生を抑えられることは知られていますが、水稲の中干しを延長することで地球温暖化に影響するメタンガスの排出量が減り、水稲生産者は、その温暖化対策の成果を企業に売ること(「J-クレジット」の売却)によって追加収入を得られます。金額は地域によって算出係数があり、削減量も異なり相対取引が基本となるため、取引金額は流動的になっています。

ただし、米の品種によっては中干しの延長により品質低下などの懸念事項もあります。県試験場の結果では14日程度までは影響がないとの結果もありますが、ほ場条件などによって異なりますので取り組みには注意が必要です。併せて、過去2年間の中干し期間記録などの事前準備と、JAが案内する事業者との手続きも必要です。

取り組みを検討されている地域や生産者の皆さまは事前に営農販売部営農課までお問い合わせください。(電話0551-95718032)

TOPICS2 温室効果ガス削減へ



みどりの食料システム戦略の実現へ

営農販売部 営農課
水稲トップ営農指導員
さいとう かつし
齊藤 勝俊

ファーマーズマーケットへの出荷を通じて農業所得の増大を図りたい!

珍しい野菜ができたから出荷してみたい!

丹精込めて作った農産物を、多くの人に食べてもらいたい!

たくさんの出荷をお待ちしています

営農販売部 特販課
さの けいた
佐野 啓太